

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和6年10月24日
袋井市長定例記者会見資料
都市建設部維持管理課

袋井市花の会「全国花のまちづくりコンクール」奨励賞を受賞！ ～高尾町公園シンボル花壇の取組みが評価され2回目の受賞～

- ◇袋井市花の会が管理をしている高尾町公園シンボル花壇が、「全国花のまちづくりコンクール」の団体部門において、「奨励賞」を受賞した。（全国花のまちづくりコンクール 提唱：農林水産省及び国土交通省、主催：花のまちづくりコンクール推進協議会。花のまちづくりの発展及び社会性の向上を目的に、1991（平成3年）より各地の優れた活動を表彰している）
- ◇袋井市花の会は、1959年（昭和34年）に発足し、長きにわたり花と緑のまちづくり活動を行っている。同会は、令和2年度全国花のまちづくりコンクールで「推進協議会長賞」（優秀賞）を受賞しており、今回で2回目の受賞となる。
- ◇今回受賞した高尾町公園シンボル花壇は、同会の役員が管理するまさに象徴的な花壇である。袋井図書館に隣接しており、袋井駅を利用する人が近くを通る場所にある。同会は、季節ごとの花で花壇を彩り、公園利用者及び近くを通る人々に癒しの時間を提供している。

【概要】

- 1 受賞花壇 高尾町公園シンボル花壇（袋井市高尾町19番地の3）
- 2 受賞内容 奨励賞（団体部門）※同会を含む7団体が受賞
- 3 応募件数 605件（うち団体部門361件）
- 4 袋井市花の会について
 - ・代表 鈴木良枝 会長
 - ・高尾町シンボル公園運営役員 8名

5 高尾町シンボル花壇の特徴

（1）季節ごとのデザイン

高尾町シンボル花壇は、市内でイベントが開催される際には、イベントのイメージに沿ったデザインに植え替えを行う。2023年（令和5年）夏には「ふくろい遠州の花火」の再開を記念し、花火をイメージしたデザインに植え替えをするなど、季節毎のデザインで見ると人を楽しませている。

（2）地域の保育園との交流

袋井市花の会は、地域の保育園と交流しており、高尾町公園シンボル花壇では、花壇の植え替えを園児とともに行う機会を設けている。園児が植え替え作業に参加することで、幼いころから緑を大切にする心を育てている。



【主催者リリース内容】



【お問い合わせ先】

袋井市 都市建設部 維持管理課 維持公園係（担当：高橋）

電話：0538-44-3165 FAX：0538-42-3367 メール：kensetsu@city.fukuroi.shizuoka.jp